

中期経営計画 2024

すべての人をいちばん輝ける場所へ。



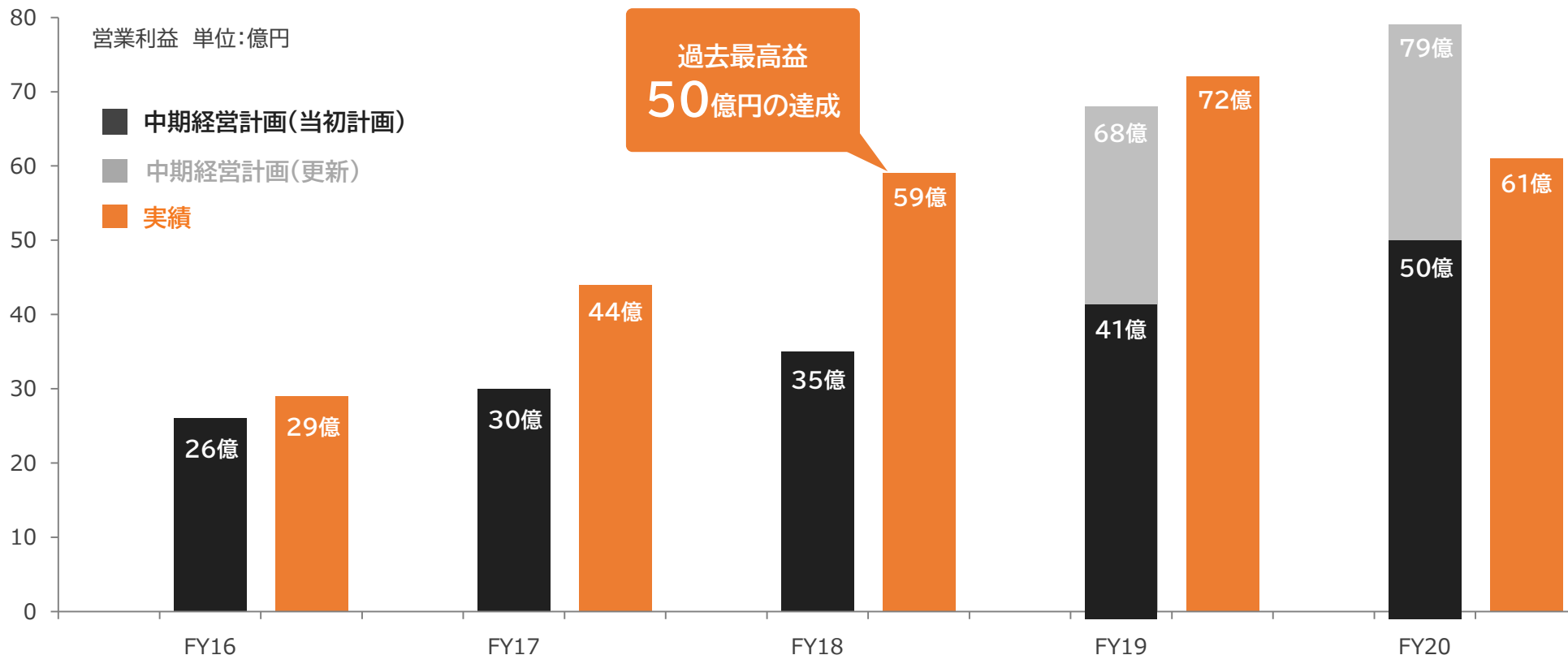
2022年2月10日
株式会社フルキャストホールディングス(4848)



前中期経営計画の振り返り

前中期経営計画の振り返り ～営業利益～

過去最高益50億円の達成を目標とし、FY18に前倒しで目標を達成
 FY19年から新たに中期経営計画の目標を更新
 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、最終年度の目標は未達成となる

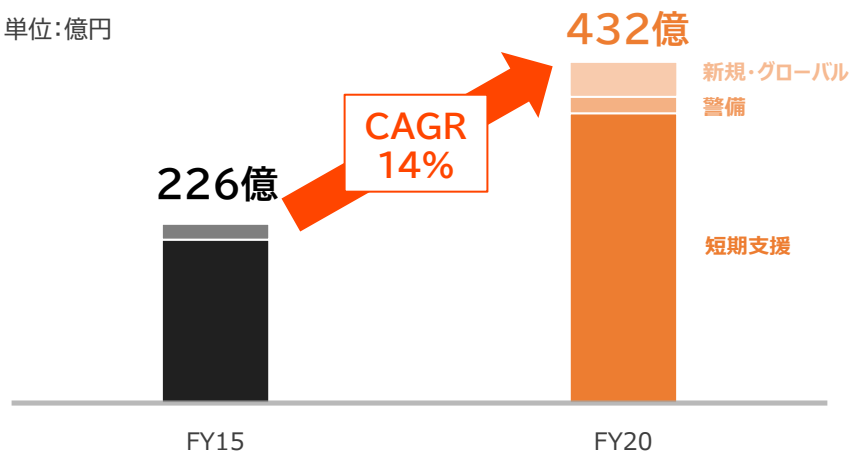


新型コロナウイルス感染拡大の収束目途が立っていないことから、中長期的な見通しを公表することは適切ではないと判断し、新たな中長期経営計画の公表を見送り

営業利益を筆頭に、FY15からFY20の各種KPIはいずれも成長した

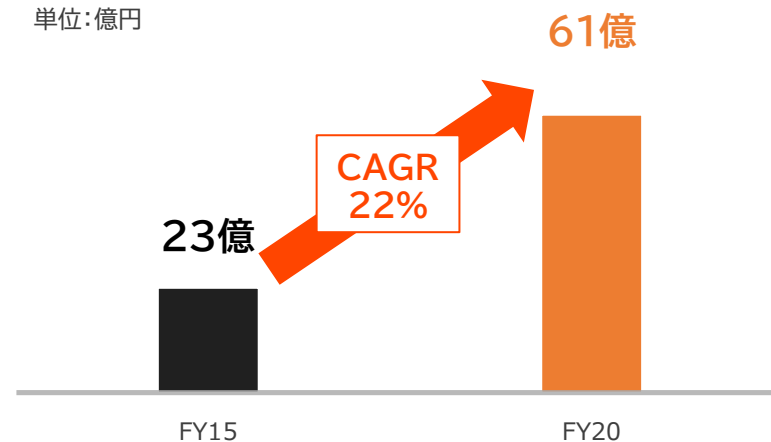
売上高

単位:億円



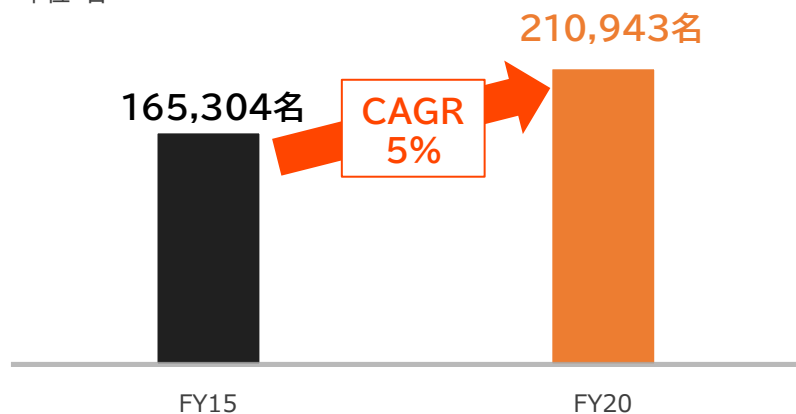
営業利益

単位:億円



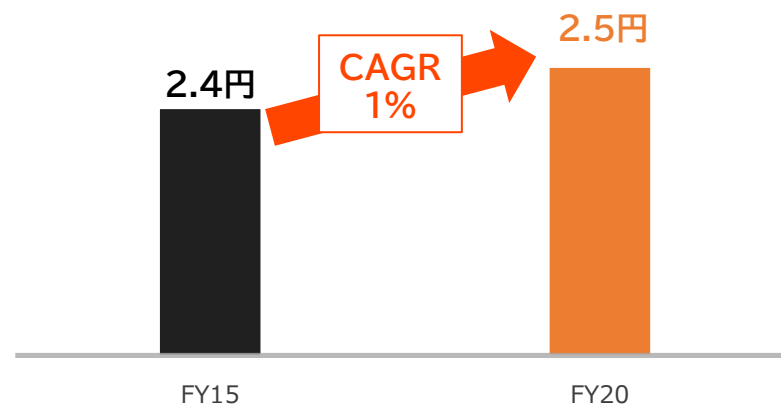
稼働者数

単位:名



人件費1円あたり売上総利益

単位:円

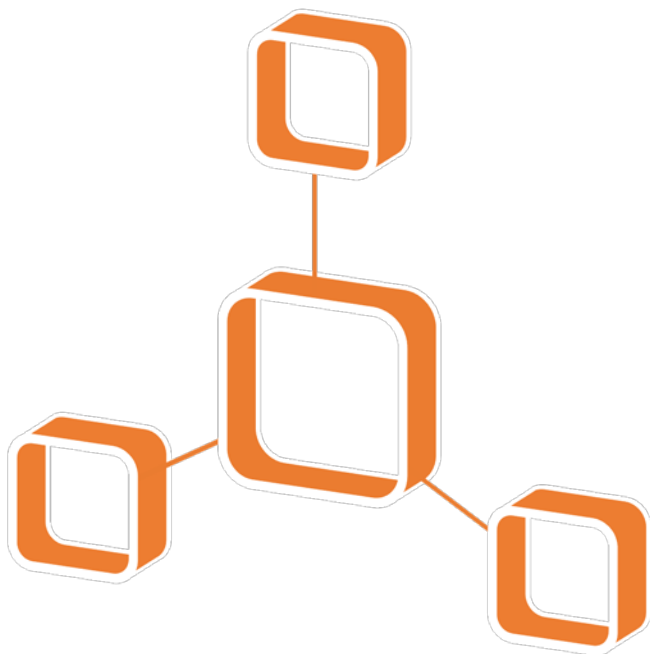




中期経営計画 2024

FULLCAST
HLDGS.

Agenda



1. 事業環境認識
2. 中期経営計画の概要
3. 中期経営計画の目標
4. 事業戦略
5. 経営ビジョン
6. サステナビリティ

当社を取り巻くトレンド

経済情勢



社会環境



労働市場



経済情勢

- ・顧客ニーズは業界によってコロナ禍からの回復に時間がかかる見通し
インバウンド需要減少により、宿泊業、飲食業、小売業は厳しい環境が続く
- ・生活様式・消費行動の変化により、特有のニーズが生まれる
- ・グローバル事業は入国規制、及び上記インバウンド関連業界の落ち込みの影響を受ける

社会環境

- ・労働力人口の減少が一層進み、当社が推し進める潜在的労働力の活用ニーズが高まる
- ・地方創生の進捗により、国内の出店余地は広がる見込み

労働市場

- ・働き方の多様化、副業推進など主業である短期業務支援事業には追い風要素が多い
- ・ダイバーシティの推進で、シニア・女性・外国人など多様な人材の積極的な活用が広がる

企業理念

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

数値目標

FY24

営業利益

100 億円

経営指標

「企業価値向上」を実現するため、適切な資本効率性及び財務健全性を保持することを資本政策の基本的な方針とします

「企業価値向上」を示す目標指標

ROE

20 %以上

株主還元の目標

総還元性向

50 %

適切な財務健全性を確保するため

D/Eレシオ

上限 1.0 倍

事業戦略

短期業務支援事業

DXでオンラインとリアル融合を実現し、スタッフ-顧客双方に対するサービスレベルを一層向上させることで、事業の拡大を図る

新規事業・M&A

前中期経営計画期間で構築した事業を拡大させる
積極的にM&A投資も行い、事業ポートフォリオをさらなる成長ステージへ

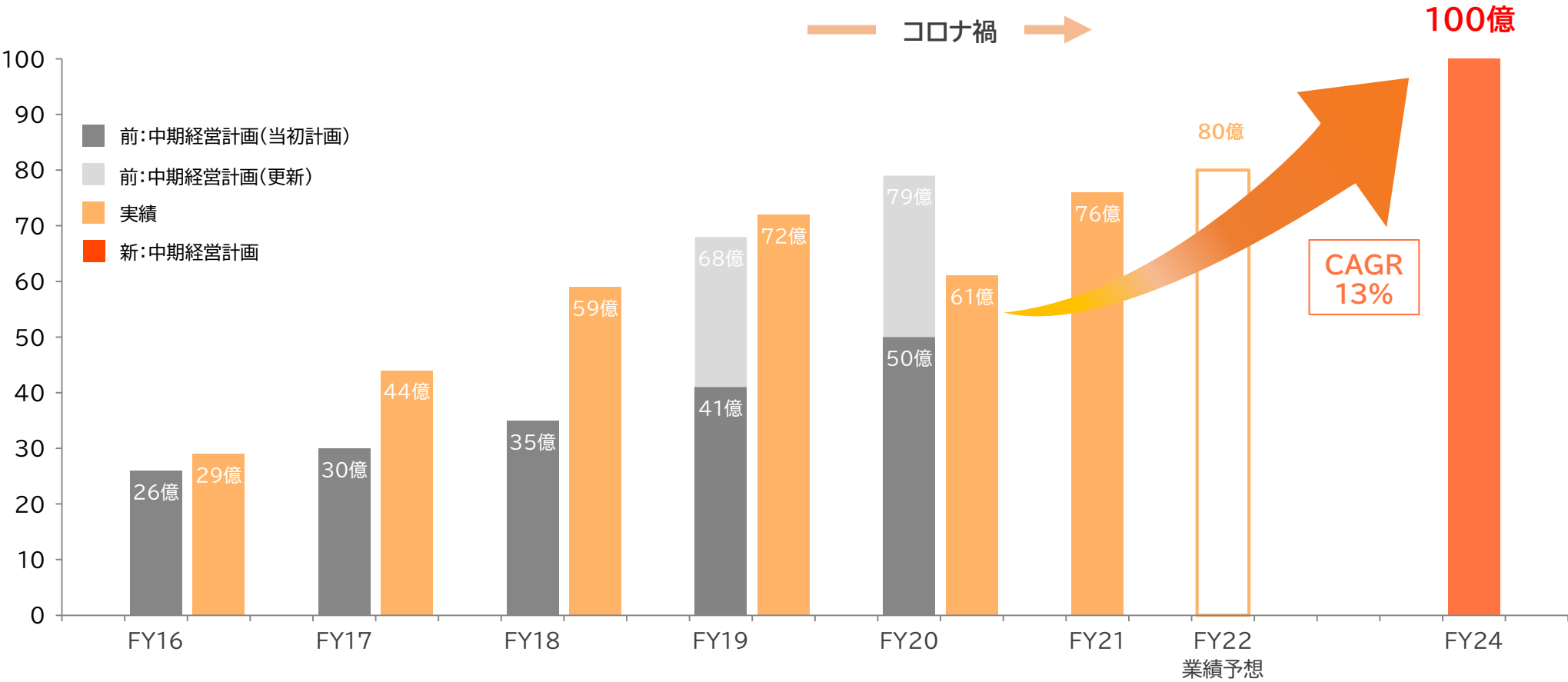
営業支援事業

営業力の強化、商材の多様化、エンタメ事業の横展開で事業拡大を図る

警備・その他事業

安定した常駐警備案件の増加、他社連携強化、グループシナジーの拡大を図る

中期経営計画の目標 ～営業利益～



短期業務支援事業

DX & フィンテック

独自の強みである「顧客と接点の持てる全国190のリアル拠点」と、最新のデジタルテクノロジーを活用した「DX」を掛け合わせ、他には無いサービスレベルを実現する

新規出店

既存事業は全国47都道府県へ出店展開を完了したが、新設会社も含め、出店余地はまだ十分にあるため、今後も積極的に出店展開を行う



請負

多業種にわたるノウハウ・実績と、豊富な人材データベースを活用し、大規模かつ多工程の案件を包括的に対応する請負型の案件を強化する



BPO

深刻な人材不足、働き方改革の推進により、成長余地の高いBPOサービスはサービスを拡充させるとともに、M&Aや業務提携も視野に入れ拡大させる



グローバル

前中期経営計画期間中でグローバル人材の受け入れ準備は完了
新型コロナウイルスの影響から回復次第、順次成長拡大フェーズへ



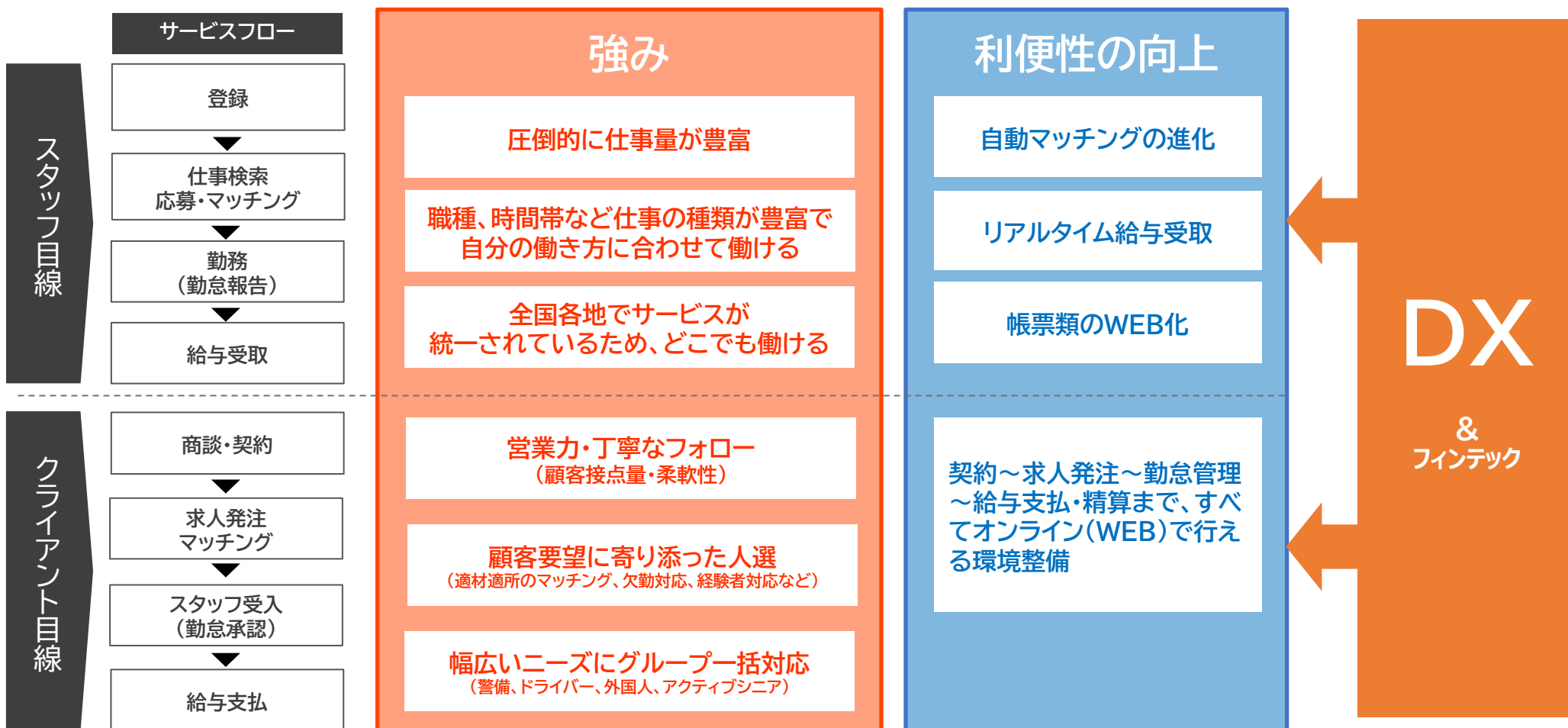
新規事業・M&A

新規事業 M&A

前中期経営計画期間で構築した新規事業をさらに拡大する
当社とのシナジーが見込める事業領域に対して、積極的にM&Aを推進する

独自の強みである「顧客と接点の持てる全国190のリアル拠点」と、最新のデジタルテクノロジーを活用した「DX」を掛け合わせ、他には無いサービスレベルを実現する

リアル『強み』 × 『利便性の向上』を『DX』で実現



全国47都道府県へ出店展開を完了し事業拡大を実現。
新設会社など出店余地は十分にあるため、今後も積極的に出店展開を行う。

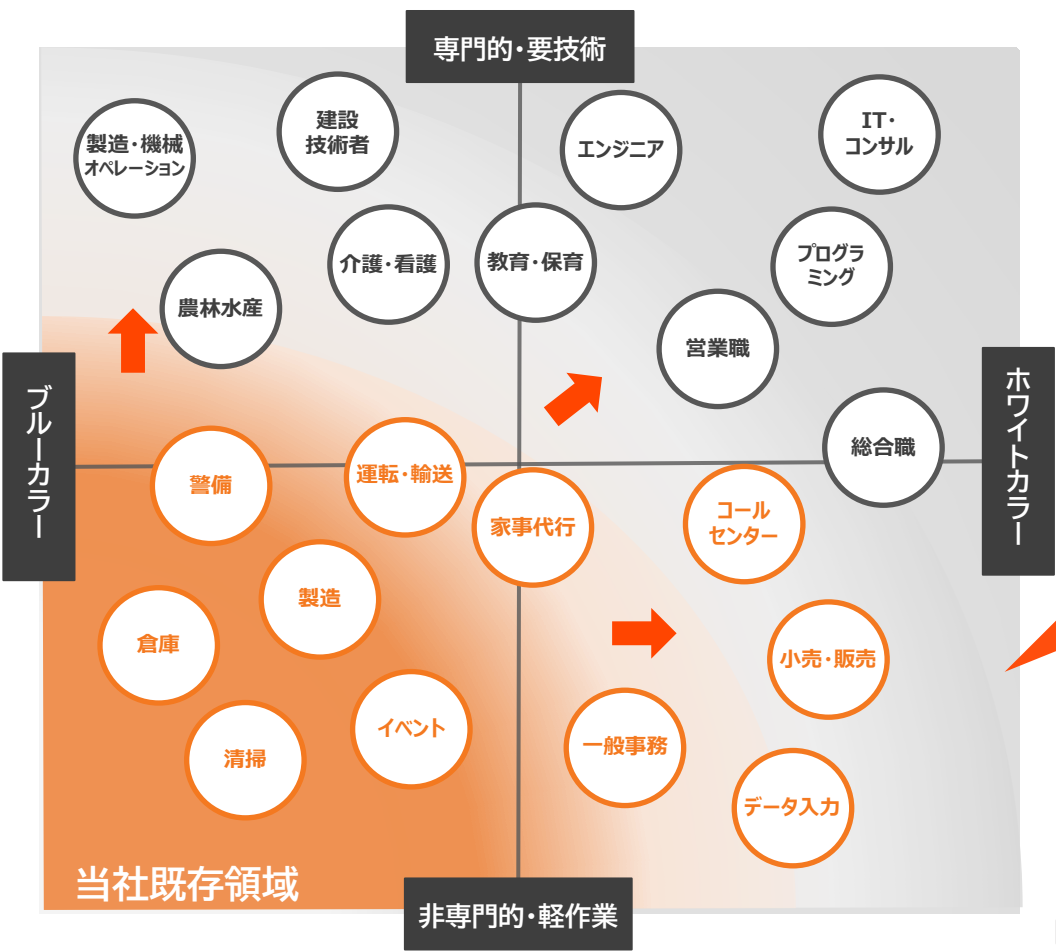
現在の展開エリア	事業会社	
全国 47都道府県		市場分析を実施し、 地方都市を中心に効果的な出 店展開を引き続き実施
主要都市	   	既存サービスの全国拡大のため大都市、政令指定都市への 出店を実施
首都圏のみ	   	前中期経営計画期間で新設し た会社は、首都圏での実績を 積むことができたため、大都 市、政令指定都市への出店・拡 大を実施

前中期経営計画では、日本の社会課題である「人手不足」を解消するため、「潜在的な労働力の活用」「生産性の向上」「商材の拡充」に寄与する事業を中心に構築した。引き続き、社会的意義の高い本事業の拡大を図り、企業の人手不足の解消に貢献する

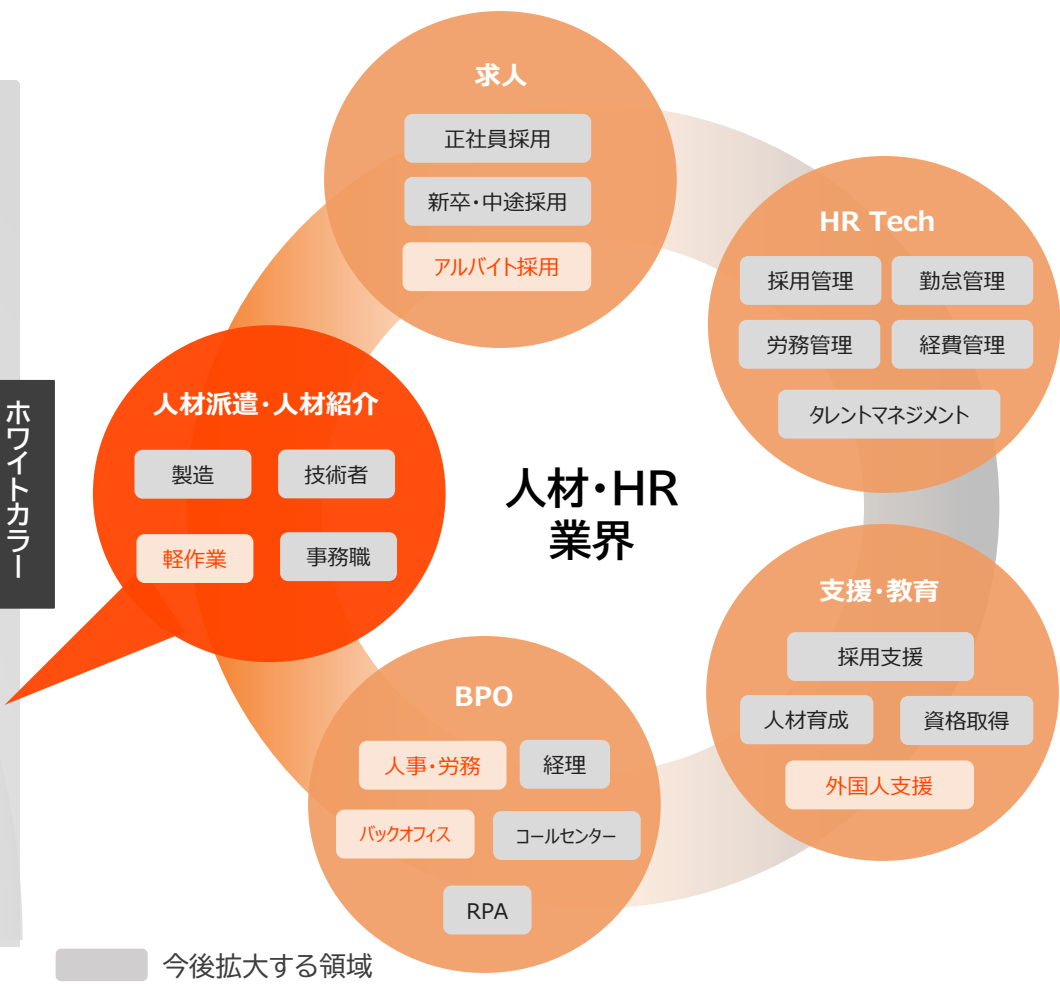
労働力人口不足への対策		前中期経営計画 (FY16→FY20)	新中期経営計画 (→FY24)
潜在的 労働力 の活用	シニア層 	✓ (株)フルキャストシニアワークスを設立し、社会参加したいアクティブシニア層のための多様な就業機会を確保	□ エグゼクティブ・ハイクラス人材や、再就職支援など間口を広げ、多様な雇用・就業ニーズに応じたサービスを拡充し、エイジレスに働ける社会を実現
	女性 	✓ ミニメイド・サービス(株)を子会社化し、家事代行事業を開始 ✓ 共働き世帯への家事サポートを実施し、女性の社会進出に貢献	□ ハウスクリーニングの拡大、資格(整理収納アドバイザー)事業との掛け合わせで、さらに家事・掃除の効率化とアウトソースを推進し、働く女性の支援を拡大する
	外国人 	✓ (株)フルキャストグローバル、(株)フルキャストインターナショナルを設立し、海外人材の日本への送出しの仕組みを構築	□ 特定技能外国人紹介を全国展開、生活・手続きの支援サービスをさらにブラッシュアップし、新型コロナウイルスの影響が回復することに合わせ、順次成長させる
生産性 向上	BPO 	✓ 企業の生産性向上を目的として、給与労務関係のBPO事業を拡大 ✓ あらゆるバックオフィス系のBPO事業を行う(株)BODを子会社化	□ 既存のBPOサービスを成長させるとともに、M&A、業務提携も視野に入れ、BPO事業の幅を拡大させる

既存事業の着実な売上高拡大と収益力向上を目指しながら、積極的にM&A投資を行い、事業ポートフォリオをさらなる成長ステージへ

職種の領域拡大



ビジネスモデルの領域拡大



営業支援事業

コールセンター強化
WEBマーケティング強化

コールセンターの教育研修制度をブラッシュアップし、営業力・販売力を強化する
WEBマーケティングを引き続き強化し、顧客獲得数を増加させる

商材の多様化

取扱い商材のラインナップを充実させ、あらゆる市場環境に対応できる構造を確立する

エンタメ事業の
拡大

これまで培ってきたノウハウを活かし、ファンクラブ運営の取引先を増やすだけでなく、
エンタメに関わる事業を積極的に獲得する

警備・その他事業

常駐警備の強化

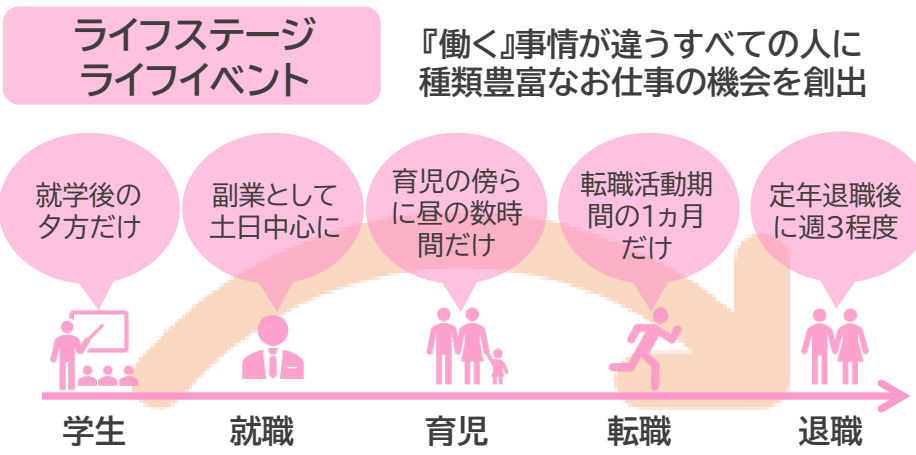
警備人材の教育研修の徹底により、品質を向上させ、安定した常駐警備案件を拡大させる

業務提携の促進

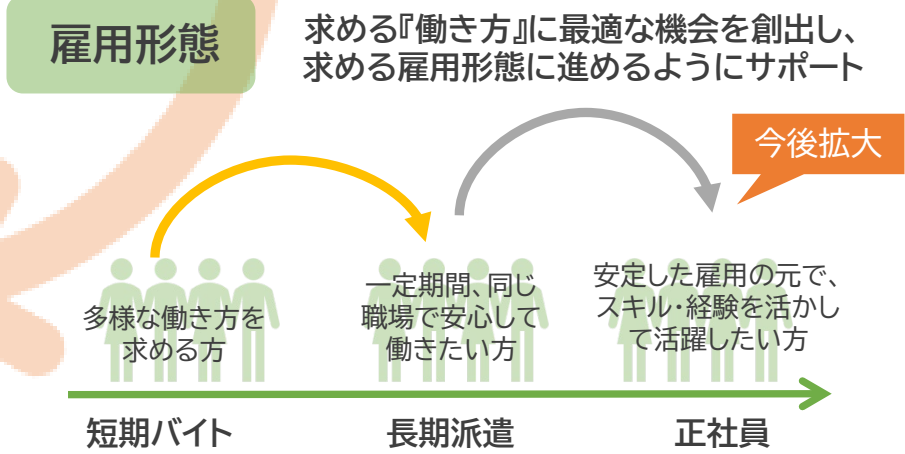
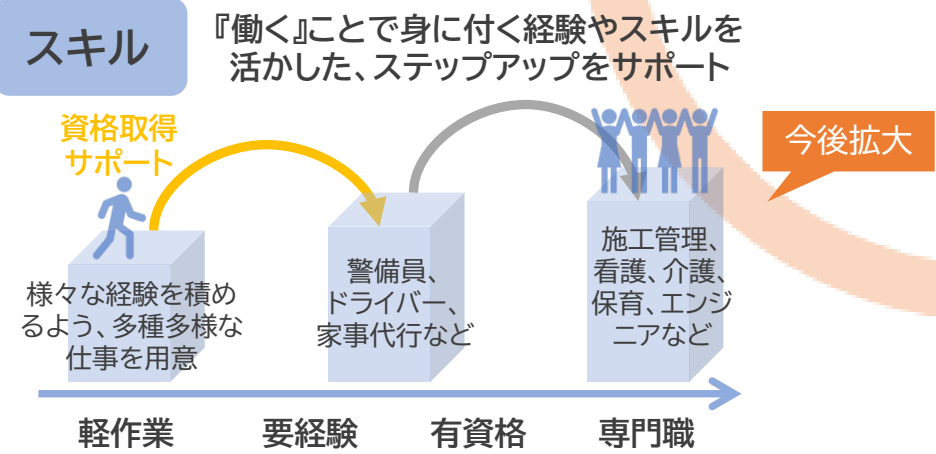
他警備会社との連携を強化し、相互の営業と採用をカバーして案件量、対応力を補完する

グループ連携の強化

グループ採用力を活かして、短期案件を獲得する



フルキャストグループが人生の『働く』をサポート



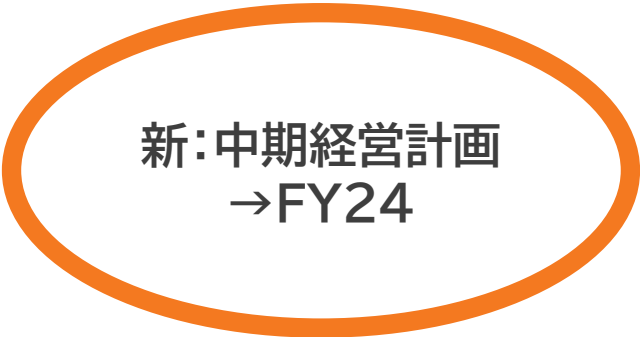
事業活動を通じて、社会課題の解決と「多様な人材の活躍」「多様な働き方のサポート」を軸としたサステナブルな社会の実現に貢献し、当社の「社会的価値」と「経済的価値(利益成長)」を同時に高めていく

目指すグループ像

すべての人を
いちばん輝ける場所へ。

- ・既存事業の競争優位性・成長性の追求
- ・新規事業/M&Aによる事業領域の拡大
- すべての「働く」をサポートする企業へ

社会課題の解決	多様性の実現
企業の持続的成長とサステナブルな社会を実現	



- ✓ 短期業務支援事業の進化と拡大
- ✓ 前中期経営計画で構築した新規事業の拡大
- ✓ グローバル事業の成長
- ✓ 新規事業の創出
- ✓ M&Aによる事業領域拡大
- ✓ 警備、営業支援事業の堅実な成長

取
組
み
内
容

- ✓ 短期業務支援事業の強化
- ✓ 警備事業の拡大
- ✓ 新規事業の創出
- ✓ グローバル展開の準備

フルキャストグループは、企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を掲げ、持続的な企業価値の向上を実現していくことで、社会課題の解決に貢献すること、そして我々の事業に関わる全てのステークホルダーの皆様の信頼を勝ち取ることをサステナビリティに係る基本方針としています。なお、以下のサステナビリティ活動を推進してまいります。

環境負荷の低減

1. 短期的な人材サービスを主として営んでいるため、気候変動問題が当社グループの事業に大きな影響を及ぼすことは想定しづらい状況にありますが、地球環境の持続的な発展のため、当社グループが貢献し得る環境負荷の低減や資源の効率的な運用を推進します。

人権

2. 企業活動の人権への影響やリスクに適切に対応し、人権侵害の未然防止に努めます。

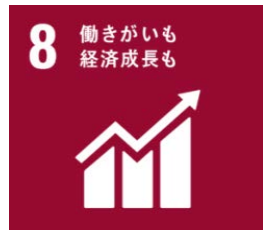
人財

3. 従業員の成長が持続的な企業価値向上の源泉であることを自覚し、人種・国籍・性別・年齢等に拘らない採用や育成に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した就業環境の改善に努めます。

信頼の確立

4. 人材サービス業を営む上で重要な取引先となる、就業希望者及び顧客企業との信頼確立、公正・適正な取引に努めます。

当社はSDGsの17の目標に対して賛同します。また、当社の企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を実現していくことで、以下のSDGsの各目標に貢献することを当社の重要課題(マテリアリティ)ととらえております。



8. 働きがいも経済成長も

当社グループは、短期間のマッチング機会を就業希望者、雇用希望企業双方に提供し続けることにより、就業希望者における就業機会及び雇用希望企業における労働力を提供し続けます。このことにより、就業希望者における働きがいと雇用希望企業における経済成長に貢献してまいります。



5. ジェンダー平等を実現しよう

年齢、性別、属性にとらわれない就業機会を就業希望者に提供することで、ジェンダー平等の実現に貢献してまいります。



10. 人や国の不平等をなくそう

国内全域の、かつ、国籍にとらわれない、就業機会を就業希望者に提供することで、人や国の不平等をなくすことに貢献してまいります。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

労働力人口が減少していく、国内の労働環境に対して、当社が、短期間のマッチングサービスを、成長ないしは革新を目指す企業に提供し、必要な労働力を充足させることにより、産業の成長と技術革新の基盤づくりに貢献してまいります。

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

【お問い合わせ先】

IR課 : 03 - 4530 - 4830

URL : <https://www.fullcastholdings.co.jp/ir>

Email : IR@fullcast.co.jp

 **FULLCAST**
HLDGS.